

2019年3月期 ミニディスクロージャー誌（営業のご報告）

HIROGIN REPORT



「瀬戸内の島々」

地域のお客さまと共に成長を続ける 『総合金融サービスグループ』を目指す



いけだ こうじ
代表取締役会長 池田 晃治

へや としお
代表取締役頭取 部谷 俊雄

皆さま方には、平素より広島銀行に対し、ご理解とご支援を賜り、誠に有り難うございます。

さて、このたび2019年3月期「ミニディスクロージャー誌」を作成いたしましたので、是非ともご覧いただきますようお願い申し上げます。地域金融機関を取り巻く経営環境は、人口や事業所数の減少に加え、低金利環境の長期化や異業種による銀行業への参入等、これまで経験したことのないほどの厳しい状況が続いております。また、ICTの進展に伴い、お客さまの行動が急速に変化しており、預金や貸出金を中心とした従来のビジネスモデルは大きな転換期を迎えております。

このような状況を踏まえ、当行は地域社会とのリレーションを一層深化させるとともに、以下の課題に対する取組みを進めることで、地域のお客さまと共に成長を続ける「総合金融サービスグループ」を目指してまいります。

① マーケットインの徹底

お客さまとの強固なリレーションに基づく徹底したマーケットインを実践する中で、グループ経営をより一層強化し、付加価値の高い総合ソリューションの提供に努めるとともに、他業態との連携等を活用した新たなビジネス創出に取り組んでまいります。

② デジタルライゼーションへの対応

当行の強みである「地域における信用力」などを活用した新たなデジタルサービスの創出や新技術を活用した既存サービス等の抜本的な見直しに向けた取組みを一層強化してまいります。

③ 働き方改革の実践および人財育成の強化

既存業務の見直しや業務プロセスの効率化を通じて生産性の向上を図るとともに、従事者一人ひとりが自らのワークライフバランスを実現できる職場環境を構築してまいります。また、働きがいやモチベーションの向上を通じてマーケットインが実践できる人財を育成してまいります。加えて、高度な専門性を有した人財を採用するなど、多様な人財がその特長を最大限活かし、活躍できる組織を醸成してまいります。

④ リスクガバナンスの高度化

マネー・ローンダリング対策等の金融犯罪未然防止を含むコンプライアンス・リスクへ厳格に対応するなど、グループ会社一体となったリスクガバナンスの高度化を進めてまいります。

⑤ SDGs/ESGへの取組み

持続可能な社会の実現に向けてSDGsやESG課題へ積極的に対応してまいります。

2019年度は、「中期計画2017」（5カ年計画）の3年目となります。これらの取組みを通じて、中期計画の達成に向けた筋道を立てるとともに、将来に亘ってすべてのステークホルダーから信頼される、頼りがいのある〈ひろぎんグループ〉を構築してまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

経営理念

経営 ビジョン

地域社会との強い信頼関係で結ばれた、頼りがいのある〈ひろぎんグループ〉を構築する

行動規範

ひろぎんグループは、5つの行動規範に基づく健全経営に徹します

- 1 地域社会と共に歩み、その発展に積極的に貢献します
- 2 お客さまのご満足とご安心の向上に取り組めます
- 3 企業価値の持続的な向上に努めます
- 4 明るく働きがいのある企業をつくります
- 5 高いレベルのコンプライアンスを実践します

中期計画2017

地域のお客さまと共に成長を続ける

『総合金融サービスグループ』を目指す!

～真のファースト・コール・バンクグループとなるために～

地域社会との
強い信頼関係で結ばれた、
頼りがいのある
〈ひろぎんグループ〉
を構築する

基本方針（中期計画の三本柱）

お客さまニーズを起点とした付加価値営業の
実践に基づく収益構造の改革

働き方改革の推進とチャレンジ精神に溢れる組織風土の醸成

地方創生への積極的なコミット

重点取組項目

付加価値の高いバンキング業務への取組強化

お客さまの資産形成ニーズ等の高まりに応える
アセットマネジメント業務への取組強化

収益基盤の強化

経営目標（2021年度目標）

親会社株主に帰属する
当期純利益
300億円以上

非金利収入比率
40%以上

連結ROE
6%程度

連結自己資本比率
10%以上

総預り資産残高（平残）
10兆円以上

コアOHR
50%台

CORPORATE DATA

当行の概要（2019年3月31日現在）

本店所在地 〒732-0804
広島市南区西蟹屋一丁目1番7号（仮店舗）

電話番号 (082) 247-5151

創業 1878年（明治11年）11月

資本金 545億73百万円

預金 7兆2,629億円

貸出金 6兆146億円

従業員数 3,405名

店舗数 国内本支店 151
（うち振込専用支店 1）
インターネット支店 1）
出張所 13
上海駐在員事務所
バンコック駐在員事務所
シンガポール駐在員事務所

ホームページ <https://www.hirogin.co.jp/>

グループネットワーク（2019年4月1日現在）

子会社	ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業務
	しまなみ債権回収株式会社	債権の管理・回収業務
	ひろぎんリートマネジメント株式会社	資産運用業務
	ひろぎんカードサービス株式会社	クレジットカード業務
	ひろぎん保証株式会社	信用保証業務
	ひろぎんビジネスサービス株式会社	連結決算・印刷・製本業務 担保不動産評価業務 契約書精査業務
	エイチビー・アセット・ ファンディング・コーポレーション	ファクタリング業務
	ブルーインベストメント投資事業有限責任組合	投融資業務
	しまなみ価値創造投資事業有限責任組合	投融資業務
関連会社	ひろぎんリース株式会社	リース・オートリース業務

TOPMESSAGE

トップメッセージ

Toshio の Heya

地域のお客さまと共に成長を続ける
『総合金融サービスグループ』を
目指してまいります。

お客さまのニーズを追求し、 業務軸を拡大

世界の景況感はピークを過ぎ、日本国内では人口減少や少子高齢化が進展しています。世界経済、日本経済ともに先行きは不透明であり、楽観視するのは非常に難しい状況と認識しています。また、キャッシュレス化の進展に伴う異業種を含めた競合関係はさらに厳しくなっており、残念ながら、地方銀行は従来の間接金融業務だけでは、経営が成り立たない時代に突入しています。

そこで、「お客さまのニーズはどこにあるのか」を追求し、業務軸を広げることが必要と考えています。また、リスクを前向きに捉え、新しいことにチャレンジすることが良い結果を導くと確信しています。

バンキング業務と アセットマネジメント業務を強化

2021年度を最終年度とした「中期計画2017」では、地域の

お客さまと共に成長を続ける「総合金融サービスグループ」になることを掲げました。具体的には、バンキング業務の深掘りとアセットマネジメント業務への取組みを強化しています。

バンキング業務の深掘りでは、お客さまの事業内容のみならず、強みや弱み、抱えている課題などを深く知ることがとても重要です。そのためのツールの1つに、当行がいち早く取り組んできた事業性評価があります。

また、広島県は後継者不在率が全国で5番目に高く、事業承継に対するニーズが高まっています。後継者の育成や、M&Aの領域でもお手伝いできるよう取組みを強化しています。さらに、2019年4月から人材紹介業務をスタートしています。

企業の持続的な発展、そして地域の発展に資するよう、いかにお客さまをサポートすることができるかが、バンキング業務における基本的な考え方です。

アセットマネジメント業務において私どもが重視するのは、お客さまの世帯資産をしっかりと守り、増やすことです。

ひろぎん証券との連携による運用商品のラインナップ拡充のほ

代表取締役 頭取
へ や と し お
部谷 俊雄

か、不動産や保険、有価証券等、多岐にわたるお客さまの資産管理や有効活用のご提案も私たちの仕事です。個人のお客さまの信託・相続業務への取組強化を通じてニーズへの対応力も高めています。

蒔いた種に花を咲かせ、 新たな種を

2018年度は、金融機関の本業の収益力を表すコア業務純益、実質業務純益が前年比増益となるなど、一定の評価ができる業績であったと認識しています。また、真のファースト・コール・バンクグループの実現を目指し、多くの種を蒔くことができたと考えています。

中期計画の3年目にあたる2019年度は、これまで蒔いてきた種を育て、花を咲かせることに加え、さらに業務軸を広げていくための新たな種蒔きを実行していくことが必要です。

法人のお客さまの事業承継、M&A、個人のお客さまの資産承継といったテーマは簡単にご相談いただけるような内容ではありま

せん。法人のお客さまも個人のお客さまも、対話による相互理解を経て、信頼いただける関係を築いていく必要があります。

そのためにも、従事者が個性や能力を十分に発揮できるよう組織のルールを幅を広げ、誰もが前向きにチャレンジできる組織風土を醸成していきたいと考えています。

ステークホルダーに夢を

ステークホルダーに夢を与え続ける銀行であることが何より大切な役割であると考えています。今後も地元の皆さまと強い信頼関係を結ばれた、頼りがいのある〈ひろぎんグループ〉を目指した取組みを通じて、企業価値の向上に努めていきます。皆さまにはぜひ、共に夢を描き続ける仲間として、引き続きご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

〈ひろぎん〉の SDGs/ESG

S
ocial

地域経済活性化に向けて、
金融機関のノウハウを活かし
課題解決に取り組みます

E
nvironment

次世代に豊かな
自然環境を残すため、
できることから
着実に取り組みます

G
overnance

ガバナンスの強化と、
お客さま本位の
業務運営に取り組みます

「環境 (Environment)」・「社会 (Social)」・
「ガバナンス (Governance)」 への取り組みを通じて、
持続的な企業価値向上を図ってまいります。

SDGs課題の解決を通して、
地域との共通価値の創造を目指し、社会課題の解決に取り組んでまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナースhipで目標を達成しよう	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

SDGsとは、「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略で、2015年9月の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上のだれ一人として取り残さないことを誓っています。2030年までに達成することを目指しています。

〈ひろぎん〉の取組み

	主な取組み	SDGs
	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境配慮型融資制度 ● 地域新電力会社「福山未来エネルギー(株)」への出資 ● シェアサイクルのサイクルポート設置 	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 私募REIT組成等によるまちづくり支援 ● 「平成30年7月豪雨」への対応 ● 「広島銀行健康経営宣言」の策定 ● ダイバーシティの推進 	
	<ul style="list-style-type: none"> ● マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策への取組強化 ● ガバナンス体制の強化 ● グループ会社の再編 	

本業を通じた SDGs／ESGへの取組みを強化します

2015年9月の国連サミットで、持続可能な世界を実現するための国際目標(SDGs)が採択されました。当行では、地域金融機関として、「企業の社会的責任」と「長期的なリターンを目指す戦略」の観点から、広報・地域貢献室内に「SDGs／ESG担当」を新設し、各種取組みを実施してまいります。

環境課題への対応については、環境配慮型融資商品の取扱い等、お客さまの取組みを支援することが、本業を通じて果たすべき役割であると認識しています。

社会課題への対応については、地域発展に向けた当行の取組みを強化してだけでなく、地域プロジェクト等へ積極的に関与することにも注力しています。

ガバナンスのあり方については、その取組みをステークホルダーの方々に伝え、理解していただくことが極めて重要です。

当行では、すべてのステークホルダーの方々と対話を重ね、相互理解を深めてまいります。



E

nvironment



環境

次世代に豊かな自然環境を残すため、できることから着実に取り組みます



地球環境対応支援制度

「エコ・ハーモニー」

公害防止・リサイクル・クリーンエネルギーなど、地球環境の保全に向けての取組みを資金面からお手伝いします。

お使いみち

以下の取組みに必要な運転資金・設備資金

- 低公害車の購入（グリーン税制適合車は除く）
- クリーンエネルギー設備の設置
- 汚染等の除去・防止
- ISO14001・エコアクション21認証取得
- 環境に配慮した商品・サービスの製造・提供 など

環境格付融資制度

「エコ・ハーモニーα」

環境に配慮した経営度合を評価する当行独自の「環境格付」を活用し、環境保全への取組みを資金面からお手伝いします。

お使いみち

環境配慮型経営に必要な運転資金・設備資金



太陽光発電向け専用融資制度

太陽光発電事業に取組む法人・個人事業主のお客さま向けの融資商品で、太陽光発電設備導入にかかる資金調達をお手伝いします。



福山市の地域新電力会社

「福山未来エネルギー株式会社」への出資

福山市、JFEエンジニアリング株式会社と、国内最大級の地域新電力会社「福山未来エネルギー株式会社」へ共同出資しました。当社は、福山市の政策目標である、再生可能エネルギーの地産地消による持続可能な社会を実現するため、民間のノウハウと実績を取り入れて設立された官民連携事業会社です。福山市内の再生可能エネルギーに由来する電気を購入し、地域内の公共施設に幅広く供給します。

PICK UP

広島市シェアサイクル「ぴーすくる」のサイクルポート設置

広島市シェアサイクル



広島市シェアサイクル「ぴーすくる」のサイクルポートを本店（仮店舗）に設置しています。

広島市と株式会社NTTドコモが観光振興・地域活性化や市民の日常生活の移動手段として利用を進めているシェアサイクルについて、環境へ配慮した取組みの促進と地域貢献の一環として協力しています。





地域経済活性化に向けて、金融機関のノウハウを活かし課題解決に取り組みます



西日本広域豪雨 復興支援ファンドへの出資

地元被災県の金融機関とともに、「平成30年7月豪雨」で被災された事業者の皆さまの事業継続・復興を支援するため「西日本広域豪雨復興支援ファンド」に共同出資しました。本ファンドは、被災地域の主要な金融機関が連携することにより、被災地域全域をカバーし、被災された事業者の皆さまの事業継続や再開、再建を支援するものです。

また対策推進本部のもと、被災者の皆さまに対して、預貯金等の便宜的な払出や特別融資、ご相談窓口の設置などにいち早く対応しました。その他にも、ひろぎんグループからの寄付や、ボランティアとして従事者を被災地に派遣するなど、地域の金融機関として復興に向けた支援を行いました。



対策推進本部設置

被災地への
ボランティア派遣



PICK UP

銀行保証付私募債「教育機関寄贈型」の取扱い

お客さまの私募債発行を記念して、発行会社から受け取る手数料の一部を利用し、地域の教育機関に図書やスポーツ用具等を寄贈する私募債です。地方創生への取組みの一環として、未来を担う子供たちを応援するものです。



株式会社プローバホールディングス様の私募債発行記念として、広島県立広島北特別支援学校へ、ガーデンシュレッダーや自転車等を寄贈いたしました。



都市再開発支援 ～地方創生～

私募REITの組成や、〈ひろぎん〉の本店建替えプロジェクト等、地方創生の担い手として“まちづくり”を積極的に支援しています。



〈ひろぎん〉
本店建替えプロジェクト
「民間都市再生事業計画」
として認定されました!

地銀初! 私募 REIT の組成

当行完全子会社

「ひろぎんリートマネジメント」
〈資産運用会社〉

運用指図

投資対象 地元の再開発対象不動産や建替物件



「まちづくり」の担い手として地域再開発を主導し、
地方創生や地域経済の活性化に貢献



地域経済活性化に向けて、金融機関のノウハウを活かし課題解決に取り組みます



「広島銀行健康経営宣言」の策定

従事者およびその家族の心身の健康保持・増進が、付加価値の高いサービスの提供へ向けた全従事者の能力発揮のために極めて重要との認識のもと、健康経営の基本方針となる「広島銀行健康経営宣言」を策定しました。

広島銀行健康経営宣言

広島銀行は、従事者およびその家族の心身の健康保持・増進が当行の成長に不可欠であると考え、従業員組合および健康保険組合と一体となり、健康経営に積極的に取り組みます。

また、健康経営を通じて、多様な人財が特徴を最大限活かし活躍できる明るく働きがいのある職場づくりに取り組むとともに、地域社会に価値を創出できる人財の育成を推進し、地域経済の発展に貢献していきます。

ダイバーシティの推進

多様な人財が力を発揮することで企業価値を高めるために、働きやすい組織づくりや女性活躍推進に取り組んでいます。2019年4月1日時点で女性の管理職が17名、監督職が143名と積極登用を行っており、「MSCI日本株女性活躍指数（WIN）」にも採用されています。また、キャリア採用も継続して実施しており、高度な専門性を持った人財を積極採用しています。

地銀として全国初!!

地銀として中国地方初!!



PICK UP

文化振興・地域スポーツ活動の支援

「ひろしま美術館」の運営や、「広島交響楽団」への支援など、芸術を通じた文化振興に積極的に関与しています。



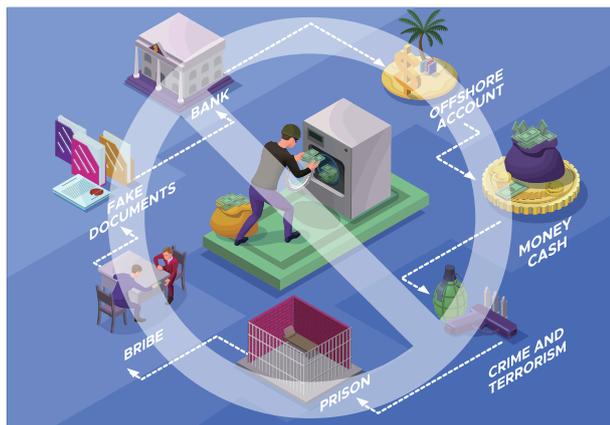
また、地域のスポーツ活動支援として、地元プロチームのスポンサード・ゲーム子どもたちを招待したり、従事者による応援観戦などを行っています。



マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策への取組強化

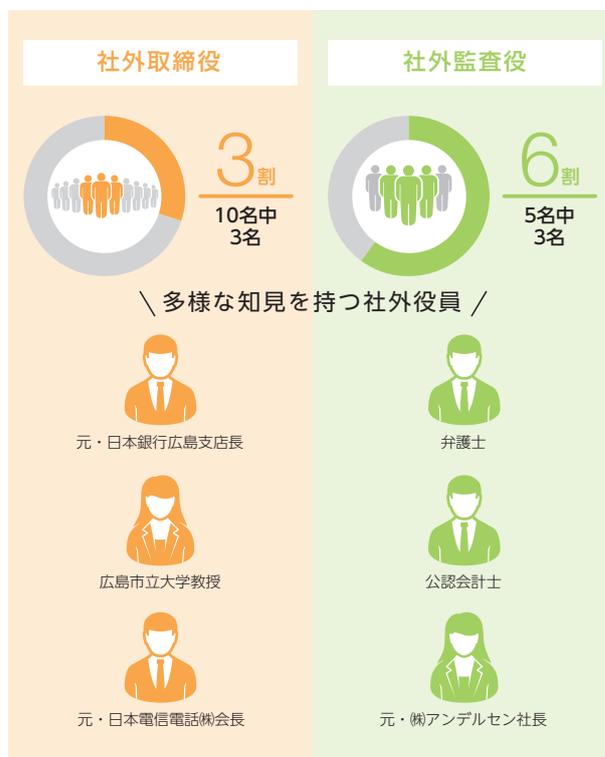
マネー・ローンダリングやテロ資金供与に関する未然防止対策の重要性や金融機関に対する管理態勢強化の社会的な要請の高まり等を踏まえ、「マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策」の統括部署であるリスク統括部内に『マネロン等金融犯罪対策統括室』を設置しています。

『マネロン等金融犯罪対策統括室』では、日々変化するマネー・ローンダリングやテロ資金供与の動向を把握するなか、当行が直面しているリスクを適時・適切に分析・評価したうえで、関連所管部と連携し実効性の高い対応策を講じる等管理態勢の高度化を図っています。



ガバナンス体制の強化

独立性の高い社外取締役および社外監査役が、それぞれ中立の立場から公正かつ客観的な経営監督機能および監査機能を発揮し、取締役の職務の執行状況や内部統制の運用状況などについて適切な提言・助言を行っており、経営監視の面で十分な体制が整備されています。



PICK UP

「ひろぎん」レポート2019（統合報告書）を発行

投資家を中心としたステークホルダーの皆さまに当行の持続的な価値創造に向けた取組みをご理解いただくため、「ひろぎん」レポート2019（統合報告書）を作成し、公開しています（2019年7月末）。当行のビジネスモデルを提示するとともに、持続的な価値創造の仕組みを統合的に説明しています。



ホームページ

<http://www.hirogin.co.jp/ir/disclosure/index.html>





お客さまと一緒に課題を解決!

バンキング

当行の強みである「事業性評価」を軸とした「付加価値の高いバンキング業務」の実践に取り組んでいます。

お客さまと共に成長するためのコンサルティング業務に注力し、「いつも面白い提案をしてくれる!」「相談すれば何らかの解決策が出てくる!」と言われる銀行を目指しています。

「ひろぎん」ならではの! 地域産業に根ざした「事業性評価」でコンサルティングを行います

当地には自動車や造船など特色のある産業が集まっており、そうした業種・業界の特性に応じたサポートを実践することで、「事業性評価」のスキルを向上させてきました。

この「事業性評価」を軸として、お客さまの事業の「強み」「課題」

を理解して経営課題を共有し、事業の成長や課題解決に向けて一緒に取り組んでまいります。

課題解決に向けては、当行の専門部署だけでなく外部専門機関とも連携して行います。



理解と課題の共有

- 定性分析
- 中期計画策定支援 他

業種RM

自動車、船舶・海運、医療・介護、観光 他
ひろぎん経済研究所



コンサルティング機能の発揮

- コンサルティング型融資商品
- M&A/事業承継
- ビジネスマッチング
- デリバティブ(為替・リスクヘッジ)
- 海外進出支援
- 人材紹介業務 **2019年4月開始** 他

「ヒト」を通じて
地域の活性化に
貢献していきます

「事業性評価」を通じてお客さまと課題を共有してきた強みを活かし、経営課題を解決するための人材紹介に取り組んでいます。

日頃のお取引により蓄積された企業情報を活用し、最適な人材をご紹介します。

法人営業部事業支援室
担当課長代理

福田 千秋



ミイチオシ!

人材紹介業務を始めました!



地域金融機関として「地方創生」の一翼を担うなか、人材紹介業務を通じ、お客さまの事業成長を支援することで、地域経済の活性化に貢献します。



地銀×デジタル×地域社会の最適化

デジタルサービス・キャッシュレス

／主なサービス／

- ひろぎんアプリ
- Wallet+アプリ
- ひろぎんPayB
- J-Coin Pay
- HIROGIN Debit etc...

最先端のデジタル技術を活用したサービスを提供し、お客さまの利便性向上や地域経済の活性化に向けたチャレンジを継続していきます。

アプリで口座管理 手の中にいつも、「ひろぎんアプリ」

お持ちのスマートフォンで、「いつでも・どこでも・簡単」に「ひろぎん」の口座管理ができるアプリです。

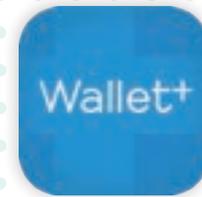
主な機能

- 残高照会（普通預金、定期預金、投資信託等の口座残高）
- 入出金明細照会（36ヵ月分／メモ機能付き）
- 定期預金明細照会
- 口座開設（ひろぎんカープ支店）



アプリでお金管理 お金の見える化「Wallet+」

お金の「貯蓄・運用・管理」ができるお金の見える化アプリです。収支管理はもちろん、目的や金額を決めて楽しくお金を貯められる「目的預金」や、ロボアドバイザーによる資産運用サービスも搭載しており、お金をスマートに管理できます。



※「wallet+」は、iBankマーケティング㈱が提供するスマホアプリサービスです。「ひろぎん」の口座を登録することでご利用いただけます。

キャッシュレス時代は私たちにおまかせください!

デジタル戦略部デジタルビジネス推進室



相澤 恵

佐藤 真由実

奥田 哲也

河岡 尚志

宮本 明美

PICK UP

デジタル戦略部を新設!!

急速に進展するデジタル化の流れの中で、デジタルトランスフォーメーション（デジタル変革）への取組みを重要な経営戦略の一つと捉え、「デジタル戦略部」を新設しました。

主要戦略のもと、一層の地域社会への貢献とイノベーションの実現を目指します。

主要戦略

- 1 既存サービス・チャネルの抜本的見直し
- 2 「地域金融機関として」強みを生かしつつあるべきモデルを模索し、他業態とのアライアンスを含めた新ビジネス・オープンイノベーションを創出
- 3 データ利活用の促進

アプリで決済 どこでもらくらくお支払い「ひろぎんPayB」

コンビニ払込票による各種料金や各種税金などのお支払いが、アプリで簡単に行えます。コンビニ払込票のバーコードをアプリのカメラ機能で読み取ると、支払情報が表示され、あらかじめ登録した口座から即時にお支払いが完了する便利なアプリです。

ご利用
可能先
(一部)

地 公 体 広島県/尾道市/竹原市/廿日市市/府中町
山口県/宇部市/下関市/田布施町/萩市/防府市
公共料金 中国電力(株) / (株) エネルギア・コミュニケーションズ/
日本放送協会 (NHK) / KDDI (株) / 広島ガス (株)



アプリで送金 お金のやり取りなら「J-Coin Pay」

予めチャージしたコインを使って、友人や同僚への支払い(割り勘)や、遠く離れた家族への仕送りなどが、アプリの簡単な操作だけで、“いつでも・どこでも・無料”でできるサービスです。コインを口座にもどすことも無料でできます。

コインでお買い物ができるお店もゾクゾク拡大中!

※「J-Coin Pay」は、(株)みずほ銀行が提供するスマホ決済アプリです。
ひろぎんの口座を登録することでご利用いただけます。



スマートに決済 新しい現金のカタチ「HIROGIN Debit」

ショッピングやご飲食代のお支払いなど、JCBやVisaのカードが使えるお店なら、どこでもご利用いただけます。口座から即時引き落としされ、事前のチャージも必要なく、現金感覚でご利用いただけます。

ポイント還元やキャッシュバックもあり、現金よりも“便利・おトク・安心”なカードです。



LINE

LINEで情報配信 

ひろくんが、地元のグルメ情報や
ちょっと役立つマネー情報などを
お届けします!



f

Facebookでも
当行の取組みや
地域情報を配信中!



〈ひろぎん〉株主優待制度について

株主優待制度の対象となる株主さまについて

対象株主特定の基準日	毎年3月31日（以下、基準日）
対象となる株主さま	基準日時点の当行株主名簿に記録された100株以上をお持ちの株主さま
取扱期間	基準日の属する年の7月上旬～翌年の6月下旬

株主優待制度の内容

- ・対象となる株主さまには優待券を送付いたします。
- ・優待券1枚につき以下の4つのコースの中から、おひとつご選択いただけます。

コース名	コースの概要
①定期預金コース	各お取引にかかる手数料累計額（税抜）の20%をキャッシュバックいたします。 （キャッシュバックの上限 2万円）
②投資信託コース	
③相続関連サービスコース	
④ひろぎん証券関連取引コース	

※「〈ひろぎん〉株主優待制度のご案内」は、店頭およびホームページにご用意しております。詳しくは、窓口にてお問合わせください。

※各商品・サービスに係るご注意事項をお確かめのうえ、ご利用ください。

※株主優待制度は、経営環境の変化、その他要因により制度の廃止を含む優待制度そのものの見直し、または内容変更の可能性があることにご留意ください。

〈ひろぎん〉株主優待制度の対象となる株主さまに対し、公益財団法人ひろしま美術館の招待券を贈呈しております。

公益財団法人ひろしま美術館

概要

ひろしま美術館は、創業100周年を迎えた広島銀行が、地域とともに歩んだ歴史の記念事業として、1978年11月に設立したものです。1945年8月6日の原爆により廃墟と化した広島の人々の心のやすらぎの場となることを願い、“愛とやすらぎのために”をテーマに、香り高い美の殿堂として誕生しました。今日の広島の礎となられた原爆犠牲者の方々への鎮魂の祈りと平和への願いがこめられています。

所蔵品

ドガ・モネ・ルノワール・ゴッホ・ピカソなど、19世紀半ばのロマン派からエコール・ド・パリまでのフランス印象派を中心とするヨーロッパ近代美術作品や、日本画を含む明治以降の日本近代美術作品、合わせて約300点を所蔵。所蔵作品の中から約80点を常設展示しています。

● 所在地	〒730-0011 広島市中区基町3-2（中央公園内）	● 開館時間	9:00～17:00（入館は閉館の30分前まで） ※特別展会期中の金曜日は原則19:00まで開館
● TEL	082-223-2530	● 休館日	月曜日（祝日の場合は翌平日、特別展会期中は除く）、 及び年末年始 ※展示替え等のため、臨時休館日を設定する場合があります。
● ホームページ	http://www.hiroshima-museum.jp		

株式に関する手続きについて

証券コード 8379

株式事務のご案内

決算日	毎年3月31日	株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内に開催いたします	各種お問い合わせ先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777（通話料無料）
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日	各種お手続きについて	住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、以下のとおりとなります。 ● 証券会社等の口座に記録された株式 お取引の証券会社等にお問い合わせください。 ● 特別口座（三菱UFJ信託銀行の口座）に記録された株式 上記の三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。 ※未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
基準日	定時株主総会 3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告する一定の日		
単元株式数	100株		
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.hirogin.co.jp/ir/financial/f_index.html （やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、中国新聞および日本経済新聞に掲載する方法により行います。）		

創業140周年記念配当について

当行は、2018年11月29日に創業140周年を迎えました。株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするため、2019年3月期（2018年4月1日～2019年3月31日）の中間配当金および期末配当金について、それぞれ1株当たり1円、年間2円の記念配当を実施することといたしました。これにより、2019年3月期の1株当たりの配当金は、配当目安テーブルに照らした安定配当12円および業績連動配当6円に、記念配当2円を加えた年間配当金20円となります。

	1株当たり年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期実績 （うち記念配当）	10.00 （1.00）		20.00 （2.00）
前期実績 （2018年3月期）	4.50	9.00	—

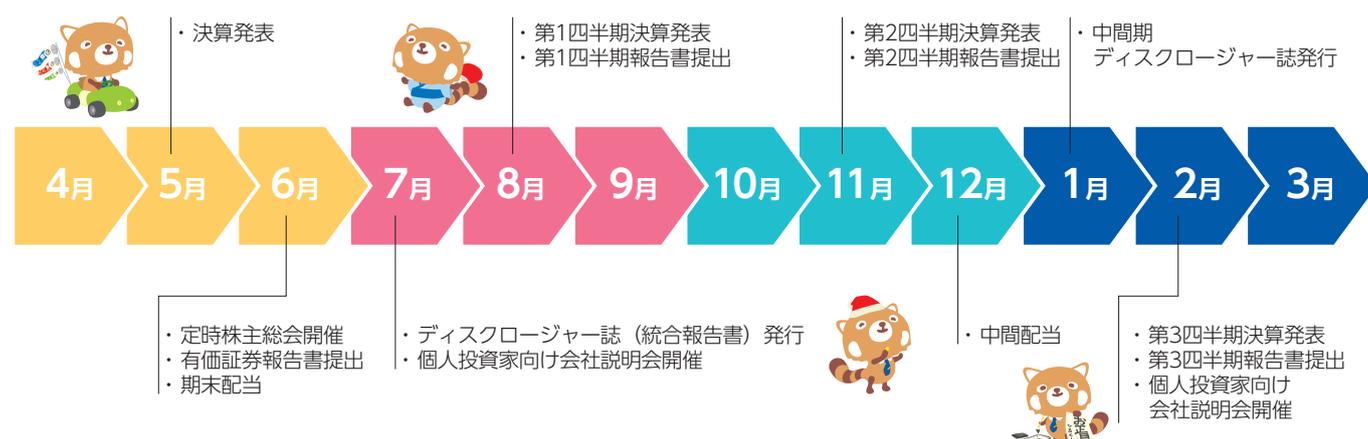
※ 2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施したため、2018年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。

（ご参考）配当目安テーブル

親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり配当金額			連結 配当性向
	① 安定配当	② 業績連動配当	①+②	
330億円超	12円	12円	24円	～22.7%未満
300億円超～330億円以下	12円	10円	22円	20.8%以上～22.9%未満
270億円超～300億円以下	12円	8円	20円	20.8%以上～23.2%未満
240億円超～270億円以下	12円	6円	18円	20.8%以上～23.4%未満
210億円超～240億円以下	12円	4円	16円	20.8%以上～23.8%未満
180億円超～210億円以下	12円	2円	14円	20.8%以上～24.3%未満
～180億円以下	12円	0円	12円	20.8%以上～

※ 本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想と異なる場合があります。

IRカレンダー

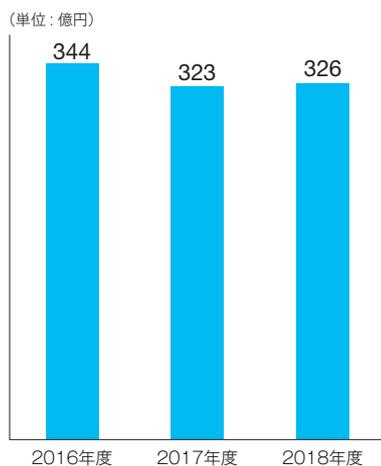


2018年度決算について

損益の状況

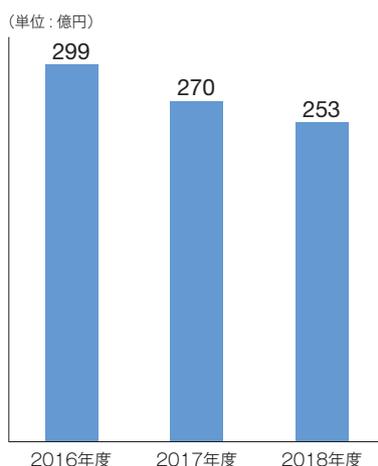
コア業務純益

326億円
(前年比 +3億円)



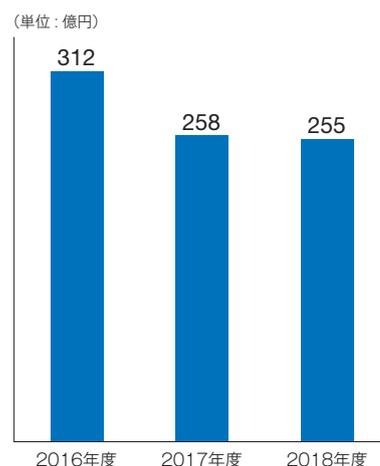
当期純利益

253億円
(前年比 △17億円)



親会社株主に帰属する当期純利益

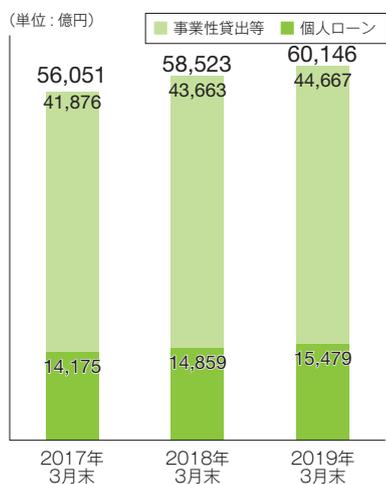
255億円
(前年比 △3億円)



貸出金の状況

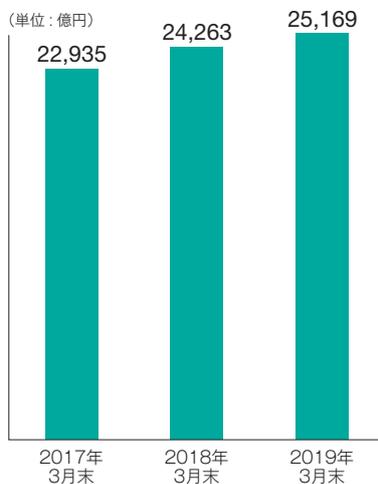
貸出金残高

60,146億円
(2018年3月末比 +1,623億円)



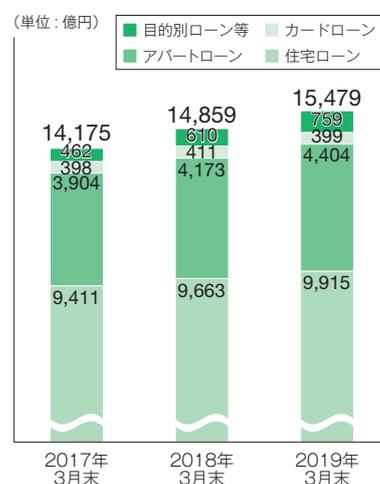
中小企業向け貸出金残高

25,169億円
(2018年3月末比 +906億円)



個人ローン残高

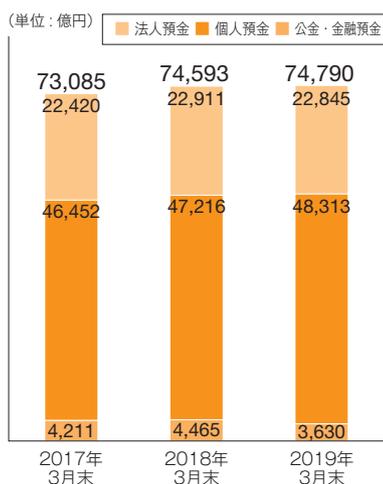
15,479億円
(2018年3月末比 +620億円)



預金等の状況

預金等残高

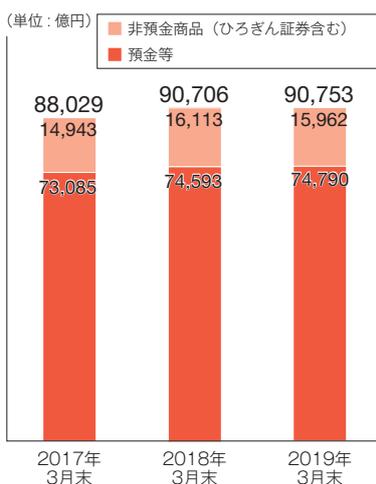
74,790億円
(2018年3月末比 +197億円)



※ 預金等は、譲渡性預金を含んでいます。

総預り資産残高 (ひろぎん証券含む)

90,753億円
(2018年3月末比 +47億円)

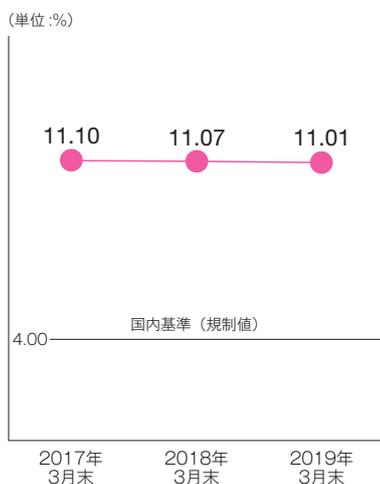


※ ひろぎん証券の非預金商品残高は、時価ベースです。

自己資本比率の状況

連結自己資本比率

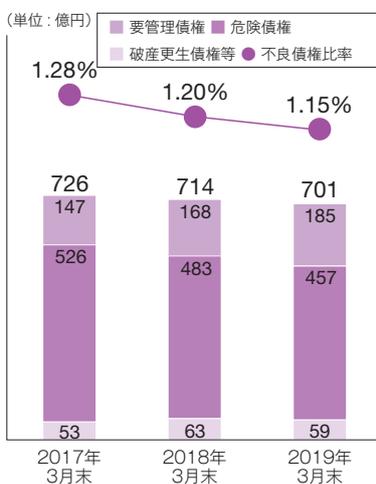
11.01%
(2018年3月末比 △0.06ポイント)



金融再生法開示債権額の状況

不良債権比率

1.15%
(2018年3月末比 △0.05ポイント)



※ 金融再生法開示債権額は、単位未満を四捨五入して表示しています。

用語解説

コア業務純益

一般企業の「営業利益」に近い「業務純益」から特殊要因で変動する「一般貸倒引当金繰入額」と「国債等債券関係損益」の影響を除いたものであり、より実質的な銀行本来の業務による収益力を表しております。

「コア業務純益」= 「業務純益」+ 「一般貸倒引当金繰入額」- 「国債等債券関係損益」

自己資本比率

銀行が保有する資産に対する自己資本の割合で、経営の健全性・安全性を表す重要な指標です。国内基準対象行には4%以上であることが義務づけられています。

不良債権比率

金融再生法に基づく「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」の合計額の、銀行の与信額全体（破産更生債権及びこれらに準ずる債権、「危険債権」、「要管理債権」に「正常債権」を加えたもの）に占める割合として表されます。

ご来店不要・24時間ネットでカンタンお取引

『〈ひろぎん〉カープ支店』

OPEN



ネットでカンタン
口座開設！

スマホなら3ステップ、
ウェブなら5ステップ

ネットでラクラク
お取引！

パソコンからでも
スマホでも

平日
忙しい方も
OK

お近くに
店舗がない方も
OK

給与振込・
公共料金の
振替も
OK

現金引出し・
預入れも
ATMで
OK



©HIROSHIMA BANK

〈ひろぎん〉イメージキャラクター「ひろくん」

※ ひろぎんカープ支店では他の店舗と異なり一部お取り扱いしていない商品・サービスがございます。
また、お手続き方法も他の店舗と異なる場合がございますのでご了承ください。

※ くわしくは、ひろぎんカープ支店のホームページをご覧ください。
<http://www.hirogin.co.jp/hirogin-carp/>

ひろぎんカープ支店に
関するお問い合わせ

0120-93-1645

平日 9:00~17:00
(銀行休業日は除く)

QRコード

